

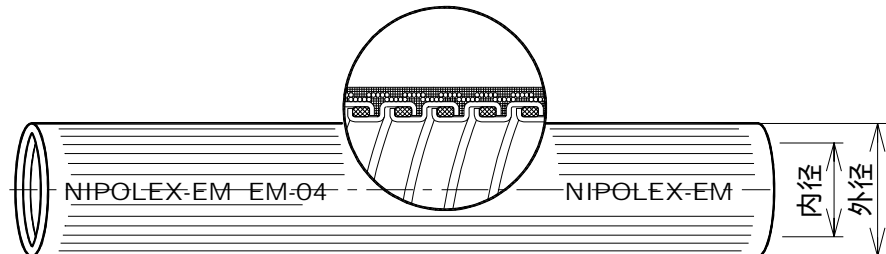
EM- 形コンジット

EMI (電磁波障害) 対策用

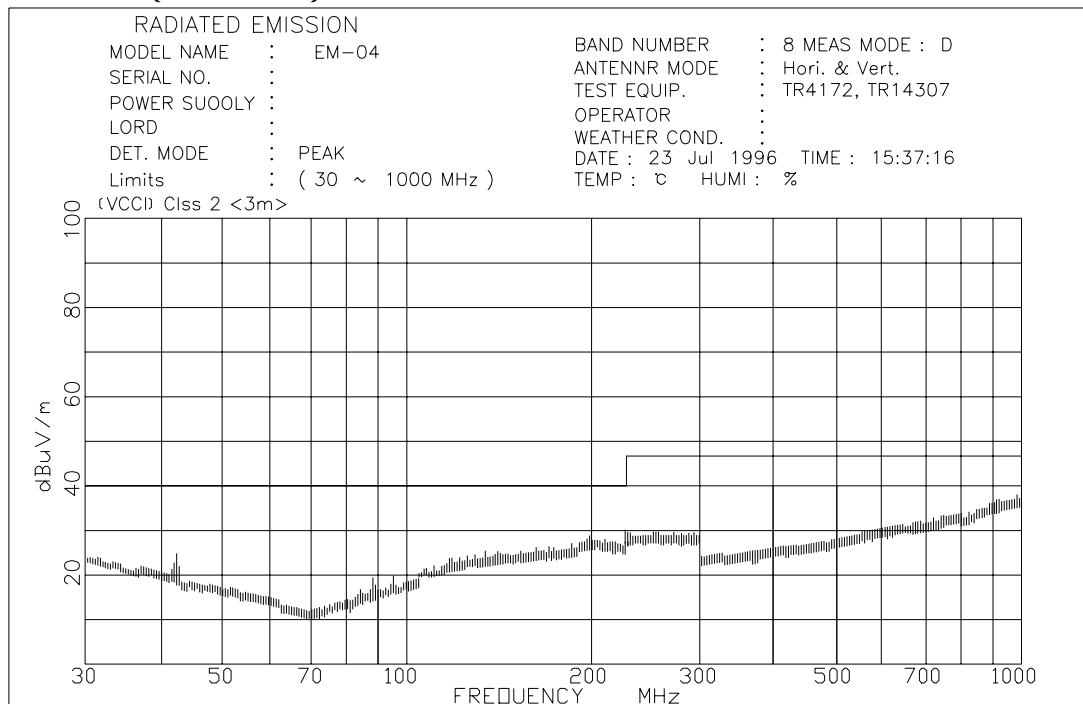
EMI (電磁波障害) 対策用、電磁波遮へいフレキシブルコンジットです。
国際規格IEC適合品 欧州規格(EN55011ClassAグループ1及びEN50081-2)

EM形の特徴

- 電磁波遮蔽
- 防水性
- 可動特性
- 耐油性



電磁波妨害 (放射妨害) の試験デ - タ -



フレキシブルコンジットの品番及び寸法表

単位 mm

呼 吋	電線管 ()	呼称品番	内径 (最小)	外径 (最大)	ワン曲半径 (内側寸法)			定 尺 m	質 量 kg/m
					固 定	可動 ()	可動 ()		
1/4	(10)	EM-02	10.00	15.40	35	80	120	30	0.30
3/8	(12)	EM-03	12.29	18.00	45	90	145	30	0.36
1/2	16	EM-04	15.80	21.30	50	110	180	30	0.44
3/4	22	EM-06	20.83	26.70	60	140	240	20	0.57
1	28	EM-08	26.44	33.40	75	170	300	20	0.80
1 1/4	36	EM-10	35.05	42.20	110	250	400	15	1.20
1 1/2	42	EM-12	40.01	48.30	150	275	470	15	1.48
2	54	EM-16	51.31	60.30	250	450	600	10	1.82

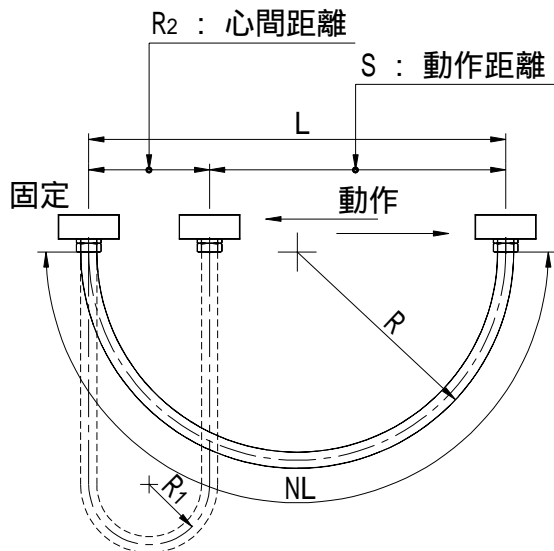
注記：1. 上記寸法以外のコンジットも製作可能ですのでご相談下さい。
2. 標準色は黒です。ライトグレーの場合は品番の末尾にLGを付記して下さい。
3. 上表中の可動 (1) は、IEC 614-2-5の曲げ性試験方法に適用。

EMI (電磁波障害) 対策のため、コネクタの両端にア - ス付平ワッシャ又はア - ス付ロックナットを必ず取り付けて下さい。

フレキシブルコンジット可動使用の配管寸法

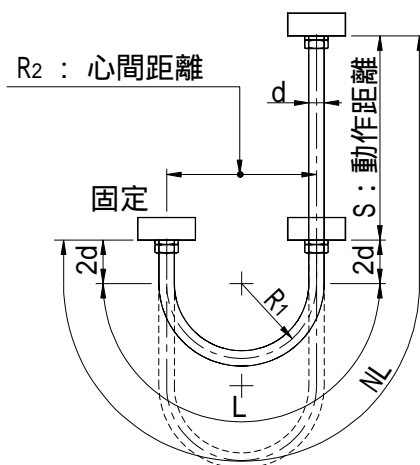
フレキシブルコンジットの長さ設定を誤りますと事故につながる危険性があります。
 フレキシブルコンジットは、正しい長さでご使用下さい。

横動作の配管寸法



- R : 最大距離の半径(mm) = $(R_2 + S) / 2$
- R₁ : メーカーが規定する最小湾曲半径(mm)
- R₂ : 心間距離(mm) = $R_1 \times 2$
- S : 動作距離(mm)
- L : 最大距離(mm) = $R_2 + S$
- NL : コンジット長さ(mm) = $(L \times \pi) / 2$

縦動作の配管寸法



- R₁ : メーカーが規定する最小湾曲半径(mm)
- R₂ : 心間距離(mm) = $R_1 \times 2$
- S : 動作距離(mm)
- d : コンジット外径(mm)
- L : 湾曲部の長さ(mm) = $2 R_1 / 2$
- NL : コンジット長さ(mm) = $4d + L + S$